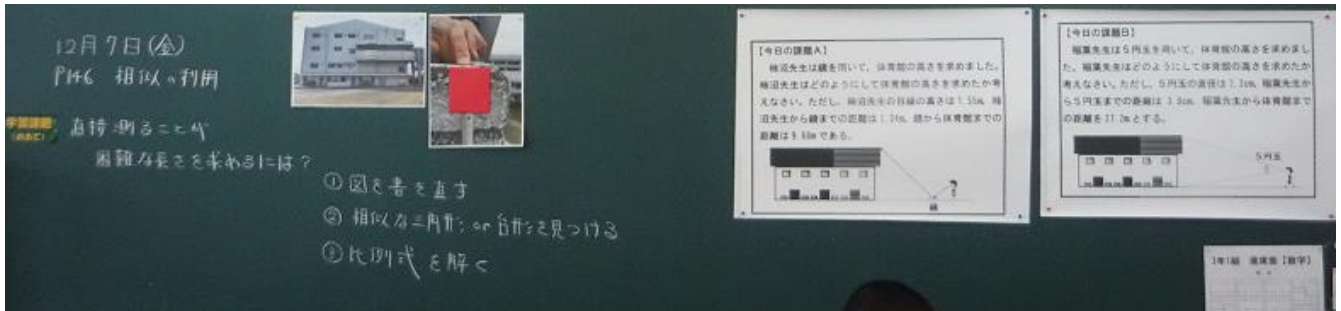


# 羽生市立西中学校

数学

単元名 図形と相似(中学3年)



導入では、生徒自身が課題を見出したり、見通しを持って課題解決に取り組んだりできるように工夫されていました。展開では、自力解決の時間が十分に確保されており、グループで話し合ったり、ペアで説明し評価し合ったりする活動も充実していました。

授業の後半では、全員で校庭に移動し、考えた方法を使って掲揚塔の高さを求めました。主体的に活動する生徒の姿が見られました。

## 参会者アンケートから(研究会のあり方・全体的な感想)

### 【授業について】

- 生徒の興味・関心を引き出す手立てが随所に見られました。実際に考えた方法を試す場面では、AとBの方法で計算結果に差が生じるため、どちらがよりよい方法なのか考える生徒もいました。
- 「日常生活の問題」を「数学の問題」として捉え考えることにより、生徒の問題意識が高まっていると感じました。
- 考える時間が十分に確保されていることに加え、授業の後半では外に出て、実際に考えた方法を使って掲揚塔の高さを求める活動もあり、50分とは思えない、内容の詰まった授業を見ることができました。



生徒とのやりとりを通して、本時の課題を見出したり、解決の見通しを持たせたりしていました。

○与えられた問題ではなく日常の題材を用いることに加えて、いかに数学的に考えるかということを知ることができました。

○授業では、2つの課題を用意し、グループ活動やペア活動を通して学習を進めていました。生徒の意欲や思考を引き出す工夫や方法を知ることができ、勉強になりました。

○これまで、活用する授業では教師から生徒へ伝えることが多いと思っていましたが、生徒に一人から自力解決を促らせる授業がとても新鮮であり、参考になりました。

○自分では普段できない、提案性の高い授業でした。もし自分がこの授業をするなら、という視点で考え、今後の授業に生かしたいです。

○大変勉強になりました。授業の後半で実際に外に出て考えた方法を試すなど、今後の自分の授業スタイルを変えるきっかけになりそうです。

○授業の雰囲気や、「書くこと」と「聞くこと」のきりかえといった授業規律、グループでの話し合い、対話、実体験など、どの場面にも数学的活動が充実していて、とても勉強になりました。

○知識構成型ジグソー法のような展開の授業で、とても興味深く、参考になる内容でした。

○グループ活動を日頃の授業から取り入れたり、屋外に出て考えた方法を実行したりするなど、自分の授業にはない指導方法を学ぶことができました。

#### 【研究協議について】

○他の学校の先生の貴重な意見を聞くことができ、大変勉強になりました。

○1つの授業について、多くの先生方の意見を聞くことができました。自分とは違った発見もあり、1つ1つの意見を吸収していきたいです。

○多様な意見交換を通して、自分だけでは気付かなかったことに気付かせていただきました。

○グループ協議や他の班の発表から、充実した意見交換ができました。同じ授業でも、様々なアプローチのしかたがあるのだと知ることができました。

○グループ内で意見が分かれることもあり、同じ教員でも大事にしたいことに差があると感じました。

○普段、他の数学の先生と関わる機会があまりないので、とても勉強になりました。



課題に適度な難易度があり、グループ活動において活発な話し合いを引き出していました。



体育館の高さの求め方について考えた後、屋外に移動し、考えた方法を使って実際に掲揚塔の高さを求める活動を行いました。生徒たちは進んで周囲と意見交換したり、疑問点について話し合ったりしていました。



授業後、活発な協議が行われました。